

## (6) 日本語・日本文化学類

## 専門基礎科目(必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE51A21	日本語・日本文化研究法	1	1.0	1・2	秋AB	火3	2G407	杉本 武, 谷口 孝介	文献探索、レポート作成の方法を含め、日本語、日本文化をどのように学び、研究するかについて考える。	日本語・日本文化学類正規生(2019年度以降の入学)に限る。GDP
AE51A11	日本語・日本文化基礎論	1	1.5	1	秋ABC	応談		杉本 武, 谷口 孝介	日本語・日本文化学類における勉学・研究の基礎理念を求めて、学類で何を学ぶか、どのように学ぶかについて考える。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。GDP

## 専門基礎科目(概論)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE53B11	現代日本語概論I	1	1.0	1・2	春AB	金4		沼田 善子	現代日本語の音韻、語彙、文法について、他言語との異同、日本語教育との関わりを視野に入れて講義する。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学に限る。
AE53B21	現代日本語概論II	1	1.0	1・2	秋AB	金4	2G407	沼田 善子	現代日本語の文法、文字・表記、言語行動及び世界の言語の中での位置について、他言語との異同、日本語教育との関わりを視野に入れて講義する。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学に限る。
AE53B31	言語学概論	1	1.0	1・2	秋AB	木4	2G305	竹沢 幸一	人間言語の特徴とはどのようなものなのかという問題を念頭に置きながら、科学的言語研究のための歴史的背景、方法論、具体的分析方法などについて学ぶ。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学に限る。★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE52A21の単位取得者は履修できない。
AE53B41	日本語教育概論	1	1.0	1・2	春AB	木5		入山 美保, 神吉 宇一	日本語教育史や国内外の日本語学習者の現状、日本語教師の役割等を学び、日本語教育の方法や意義について考える。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学に限る。
AE53B51	日本の文学概論	1	1.0	1・2	春AB	火3		清登 典子	日本の文学、とくに詩歌(和歌・連歌・俳諧・俳句)の特質について考察する。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学に限る。★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE53A21の単位取得者は履修できない。
AE53B61	現代日本社会概論	1	1.0	1・2	春AB	火6		鈴木 伸隆	This class is to introduce students to the contemporary Japanese society in an anthropological perspective. It will examine topics and issues such as family, community, class and status, work and labor, and mass culture.	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学に限る。This class is taught in English. 英語で授業。JTP
AE52A11	現代日本語概論	1	1.5	1	春ABC	応談		沼田 善子	現代日本語の音韻、語彙、文法、及び世界の言語の中での位置について、他言語との異同、日本語教育との関わりを視野に入れて講義する。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE52A21	言語学概論	1	1.5	1	秋ABC	応談		竹沢 幸一	人間言語の特徴とはどのようなものなのかという問題を念頭に置きながら、科学的言語研究のための歴史的背景、方法論、具体的分析方法などについて学ぶ。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE52A31	日本語教育概論	1	1.5	1	春ABC	応談		入山 美保	日本語教育史や国内外の日本語学習者の現状、日本語教師の役割等を学び、日本語教育の方法や意義について考える。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE53A11	日本の歴史概論	1	1.5	1	秋ABC	応談		朴 宣美	日本の近現代史を中心に、様々な資料を扱いながら、多様な立場の人々の考えや経験を歴史的に考察するトレーニングを行い、歴史学・歴史研究への理解を深める。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE53A21	日本の文学概論	1	1.5	1	春ABC	応談		清登 典子	日本の文学、とくに詩歌(和歌・連歌・俳諧・俳句)について、「共同性」の視点から取り上げ、その特質につき検討する。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE53A31	文化基礎論	1	1.5	1	秋ABC	応談		鈴木 伸隆	「生活世界を捉える視点とその方法」をテーマとして、文化人類学の基礎的アプローチを学ぶ。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。

専門基礎科目(専門英語)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE54B11	専門英語A-I	1	1.0	2	春AB	火1		渡部 宏樹	This course surveys the history, culture, and society of Japanese Americans from the start of immigration in the mid 19th century to the forced relocation to internment camps during WWII. The class watches two movies on Japanese Americans, Picture Bride and Come See the Paradise, little by little every week, and the instructor gives a lecture for their deeper understanding. Students need to read assigned articles before the classes and answer a quiz at the end of classes every week. The lecture will be conducted in English.	日本語・日本文化学類正規生(2019年度以降の入学者)に限る。1クラス対象。英語で授業。
AE54B21	専門英語A-II	1	1.0	2	春AB	火2		渡部 宏樹	This course surveys the history, culture, and society of Japanese Americans from the start of immigration in the mid 19th century to the forced relocation to internment camps during WWII. The class watches two movies on Japanese Americans, Picture Bride and Come See the Paradise, little by little every week, and the instructor gives a lecture for their deeper understanding. Students need to read assigned articles before the classes and answer a quiz at the end of classes every week. The lecture will be conducted in English.	日本語・日本文化学類正規生(2019年度以降の入学者)に限る。2クラス対象。英語で授業。
AE54B31	専門英語B-I	1	1.0	2	秋AB	月3	2G305	竹沢 幸一	英語音声についてのテキストの講読と実際の発音資料を通してその特徴を把握し、発音および聴解の実用能力の向上を図る。さらに、日本語の音声との比較を行い、日本語教育への応用も併せて考える。	日本語・日本文化学類正規生(2019年度以降の入学者)に限る。1クラス対象。
AE54B41	専門英語B-II	1	1.0	2	秋AB	月6	2G305	竹沢 幸一	英語音声についてのテキストの講読と実際の発音資料を通してその特徴を把握し、発音および聴解の実用能力の向上を図る。さらに、日本語の音声との比較を行い、日本語教育への応用も併せて考える。	日本語・日本文化学類正規生(2019年度以降の入学者)に限る。2クラス対象。
AE54B51	専門英語C-I	1	1.0	3						2021年度以降開講。日本語・日本文化学類正規生(2019年度以降の入学者)に限る。1クラス対象。2020年度開講せず。
AE54B61	専門英語C-II	1	1.0	3						2021年度以降開講。日本語・日本文化学類正規生(2019年度以降の入学者)に限る。2クラス対象。2020年度開講せず。
AE50A11	専門英語Ia	1	1.5	2	春ABC	応談		渡部 宏樹	日本語、日本文化に関する専門書等の英文講読を通じて、学術的な英語力を身につける。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE50A21	専門英語Ib	1	1.5	2	春ABC	応談		渡部 宏樹	日本語、日本文化に関する専門書等の英文講読を通じて、学術的な英語力を身につける。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE50A31	専門英語Ic	1	1.5	2	春ABC	応談		渡部 宏樹	日本語、日本文化に関する専門書等の英文講読を通じて、学術的な英語力を身につける。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE50A71	専門英語Id	1	1.5	2	春ABC	応談		渡部 宏樹	日本語、日本文化に関する専門書等の英文講読を通じて、学術的な英語力を身につける。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE50A41	専門英語IIa	1	1.5	2	秋ABC	応談		竹沢 幸一	日本語、日本文化に関する専門書等の英文講読を通じて、学術的な英語力を身につける。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE50A51	専門英語IIb	1	1.5	2	秋ABC	応談		竹沢 幸一	日本語、日本文化に関する専門書等の英文講読を通じて、学術的な英語力を身につける。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE50A61	専門英語IIc	1	1.5	2	秋ABC	応談		竹沢 幸一	日本語、日本文化に関する専門書等の英文講読を通じて、学術的な英語力を身につける。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE50A81	専門英語IId	1	1.5	2	秋ABC	応談		竹沢 幸一	日本語、日本文化に関する専門書等の英文講読を通じて、学術的な英語力を身につける。	日本語・日本文化学類正規生(2018年度以前の入学者)に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。

専門基礎科目(実践力養成)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE55A12	日本語教育学特別演習I	2	1.0	1-4					過去の日本語教育能力検定試験を参考にして、日本語教育に関する実践的な知識を身につけることを目指す。	2020年度開講せず。実務経験教員
AE55A22	日本語教育学特別演習II	2	1.0	1-4					過去の日本語教育能力検定試験を参考にして、日本語教育に関する実践的な知識を身につけることを目指す。	2020年度開講せず。実務経験教員
AE55A32	日本語教育学特別演習III	2	1.0	1-4					過去の日本語教育能力検定試験を参考にして、日本語教育に関する実践的な知識を身につけることを目指す。	2020年度開講せず。実務経験教員
AE55A42	日本語教育学特別演習IV	2	1.0	1-4	春C	火3,4		入山 美保	過去の日本語教育能力検定試験を参考にして、日本語教育に関する実践的な知識を身につけることを目指す。	実務経験教員履修登録者が多い場合、人数制限を行う場合もある。
AE55B13	海外語学研修I	3	2.0	1-4	通年	応談		日本語・日本文化学類長	海外で実施される語学研修に参加し、外国語運用能力と異文化適応能力を育成する。ただし、対象となる語学研修は、学類で定める所定の基準を満たすもののみとする。	日本語・日本文化学類正規生に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE55B23	海外語学研修II	3	2.0	1-4	通年	応談		日本語・日本文化学類長	海外で実施される語学研修に参加し、外国語運用能力と異文化適応能力を育成する。ただし、対象となる語学研修は、学類で定める所定の基準を満たすもののみとする。	日本語・日本文化学類正規生に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE55B33	海外語学研修III	3	3.0	1-4	通年	応談		日本語・日本文化学類長	海外で実施される語学研修に参加し、外国語運用能力と異文化適応能力を育成する。ただし、対象となる語学研修は、学類で定める所定の基準を満たすもののみとする。	日本語・日本文化学類正規生に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。
AE55B43	海外語学研修IV	3	3.0	1-4	通年	応談		日本語・日本文化学類長	海外で実施される語学研修に参加し、外国語運用能力と異文化適応能力を育成する。ただし、対象となる語学研修は、学類で定める所定の基準を満たすもののみとする。	日本語・日本文化学類正規生に限る。履修にあたっては担当教員との相談を要する。

専門基礎科目(学際)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE56A11	共生のための社会言語学	1	1.0	1	秋AB	木5	1H101	澤田 浩子	多文化社会において生じる「ことば」に関する課題を取り上げながら、社会言語学の基礎的知見を学ぶとともに、ステレオタイプやジェンダーの問題を通して共生社会のあり方を考える。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学者に限る。専門導入科目(事前登録対象)
AE56A21	共生のための日本語教育	1	1.0	1	春AB	木4		松崎 寛, 神吉 宇一	外国人労働者受け入れが本格化する日本社会における外国人との共生に関して、日本語・コミュニケーションという観点から考える。また、外国人日本語学習者に対する「思い込み」について、言語学や第二言語習得研究の成果を元に再考し、日本語教育に関する理解を深める。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学者に限る。専門導入科目(事前登録対象)
AE56A31	共生のための人類学	1	1.0	1	秋AB	木6	1H101	鈴木 伸隆	文化の異なる人々との共生を考える上で、文化的多様性の尊重は重要である。この授業では、文化相対主義、ジェンダー、コミュニティ、エスニシティ、ネーション、アイデンティティ、オリエンタリズム、寛容さといった基本的な概念を人類学的視点から分析することで、未来に向けた共生のあり方を理解する。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学者に限る。専門導入科目(事前登録対象)
AE56A41	共生のための歴史学	1	1.0	1	秋AB	火6	1H101	朴 宣美	近現代日本における多文化社会の形成と変化について歴史学の視点から考察する。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学者に限る。専門導入科目(事前登録対象)
AE56A51	言語の科学	1	1.0	1	春AB	木6		竹沢 幸一	人間言語の特徴を現代の認知科学の観点から探究するための方法を学ぶとともに、言語教育への応用も併せて考える。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学者に限る。専門導入科目(事前登録対象)

専門科目(日本語)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE13A11	日本語の音声・音韻	1	1.0	2	秋AB	金4	2B208	松崎 寛	現代日本語の音声的特徴について概観する。具体的には、話し言葉の語形、リズム、アクセント、イントネーション、子音、母音などについて観察・分析する基礎的能力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文化学類入学者はAE11に相当。
AE13A12	日本語の音声・音韻演習	2	1.0	3・4	春AB	木5		松崎 寛	「日本語の音声・音韻」で得られた知見を発展させ、ガ行鼻音、オノマトベ、外来語の表記、アクセントの機能、プロソディ等について考察する。	2018年度以前の日本語・日本文化学類入学者はAE11に相当。
AE13A21	日本語の文法I	1	1.0	2	春AB	木4		沼田 善子	文の単位を中心にした文法を考える。格、修飾、ウオイス等の問題を取り上げ、日本語の文を文法的に観察し、分析する基礎的能力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文化学類入学者はAE11に相当。
AE13A31	日本語の文法II	1	1.0	2	秋AB	木4	2G407	沼田 善子	文の単位を中心にした文法を考える。テンス・アスペクト、授受表現、モダリティ、とりたて、語順等の問題を取り上げ、日本語の文を文法的に観察し、分析する基礎的能力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文化学類入学者はAE11に相当。
AE13A32	日本語の文法演習I	2	1.0	2	秋AB	金2	2G407	沼田 善子	日本語の文法において重要なトピックスの幾つかを取り上げ、これらについて実際に言語資料を調査・収集し、分析を行う。	2018年度以前の日本語・日本文化学類入学者はAE11に相当。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE13A41	日本語の文法III	1	1.0	3・4	春AB	月6		石田 尊	現代日本語の文の階層性に関して、特に、語順、助動詞・助詞の出現(承接)順序、従属節の問題を中心に論じていく。基本的に講義形式で行うが、受講者には現象の観察や整理・記述の作業とその報告を適宜求める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A51	日本語の文法IV	1	1.0	3・4	秋AB	月6	2G407	石田 尊	現代日本語の格および他動性の問題を取り上げる。名詞句が文中で担う諸機能や、動詞の意味的・文法的なタイプの検討を通して、文の構造に関する理解を深める。基本的に講義形式で行うが、受講者には現象の観察や整理・記述の作業とその報告を適宜求める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A52	日本語の文法演習II	2	1.0	3・4	春AB	金3		石田 尊	各テーマごとに論文を選定し、担当者を決めて発表形式で授業を進める。文法研究のなされる方について、実際の論文を読解しつつ理解を深めていく。取り上げる論文については第1回・第2回の授業で受講者の興味を反映させつつ選定し、各回の分担を決定する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A61	日本語の語彙	1	1.0	2	春AB	金3		杉本 武	日本語の語彙の意味的側面と文法的側面、それに基づく語彙の体系について理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A62	日本語の語彙演習	2	1.0	2	秋AB	金3	2G305	杉本 武	動詞を中心に様々な側面からの語彙の分析に関する文献を読み、その分析方法を検討することによって、語彙分析の方法を学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A71	日本語コーパス分析	1	1.0	2	秋AB	火2	2D203, 2D204, 2G305	杉本 武	日本語研究においてコーパスがどのように位置づけられ、どのように用いることができるのか、研究事例をもとに考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A72	日本語コーパス分析演習	2	1.0	3・4	春AB	火5		杉本 武	コロケーションや語彙など、具体的なトピックに基づき、コーパスを用いて用例を収集し、分析を行う	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A81	日本語の談話	1	1.0	2	春AB	水6		澤田 浩子	談話分析に関する知見を学び、日本語のコミュニケーションにおける産出と理解の両面について理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A82	日本語の談話演習	2	1.0	2	秋AB	水6	2G305	澤田 浩子	談話分析に関する知見をもとに、日本語のコミュニケーションを対象にデータを収集し、分析する力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A91	日本語の語用論	1	1.0	2	春AB	火3		小野 正樹	語用論の観点から注目すべき言語現象を、典型的な日本語の用例を用いて解説し、語用論の課題に対して、コミュニケーション理論の側からのアプローチを試みる。コミュニケーションの諸理論の概説を通して、発話の目的とは何かを解き明かしていく。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13A92	日本語の語用論演習	2	1.0	2	秋AB	火3	2G305	小野 正樹	日本語を中心として、発話機能の観点から、どのような発話機能が必要として、日本語の教科書ではどのように扱われているかを見ながら、我々は、日常的にこうした発話を行う場合に、どのような点に留意する必要があるかを、生データやコーパスを使って実例に当たって、実証的に考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。「日本語の語用論」を履修していることが望ましい。
AE13B11	日本語音韻史	1	1.0	2	春AB	月5		石田 尊	日本語音韻体系の歴史的变化の様子を検討していく。上代日本語から現代日本語に至る流れの中で、日本語の音韻体系にどのようなことが起こったのかを、具体的な資料などを確認しながら考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B21	日本語文法史	1	1.0	2	秋AB	月5	2G407	石田 尊	日本語文法体系の歴史的变化の様子を検討していく。上代日本語から現代日本語に至る流れの中で、日本語の文法体系にどのようなことが起こったのかを、具体的な資料などを確認しながら考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B31	日本語方言論	1	1.0	3・4	秋AB	金3	2G407	石田 尊	これまでの日本語方言研究においてどのような調査がなされ、明らかにされてきたのかを概観しつつ、特に方言文法の問題を中心に考察を行っていく。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B41	日本語動態論	1	1.0	3・4	春AB	火2		谷口 孝介, 澤田 浩子	古代から近代において、おもに中日の言語接触によって生じる種々相について議論を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B51	世界の言語と日本語	1	1.0	3・4	春AB	木1		澤田 浩子	言語類型論、対照言語学に関する基礎的なトピックを扱い、他言語を通じて日本語を観察・分析する力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B61	言語研究の方法	1	1.0	2	春AB	月3		竹沢 幸一	日本語を出発点として、他言語との比較をまじえながら、どうしたら人間の言語知識に体系的にアプローチできるかを理論的な観点から考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B62	言語研究の方法演習	2	1.0	3・4	春AB	月4		竹沢 幸一	言語構造の普遍のおよび個別的側面について理論的に考えるとともに、言語構造に関する議論を具体的なデータからどのように紐立てるかを学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B71	言語と文化I	1	1.0	2	秋AB	金5	2G407	金 仁和	文化的な影響が見られる言語表現について考察する。具体的に、積極的/消極的、絶対的/相対的、開放的/閉鎖的などの文化的特徴が言語表現の方向性(上から下/下から上、左から右/右から左、内から外/外から内、全体から部分/部分から全体、原因から結果/結果から原因、動きから停止/停止から動きなど)にどう現れるのかを調べる。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B72	言語と文化演習I	2	1.0	2	秋AB	木1	2G205	金 仁和	広告言語、放送(ジャンル別)言語の特徴・機能を調査する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B81	言語と文化II	1	1.0	3・4	秋AB	金4	2G407	金 仁和	辞書での多義語を対象として、意味派生の方向を分析する。分析結果を他言語と比較し、個別言語の特徴を明らかにする。なお、重義の語彙や表現の曖昧さを解決する方法を考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13B82	言語と文化演習II	2	1.0	3・4	秋AB	木4	2G205	金 仁和	語彙の目的別分類法、分類・提示基準について調査し、分類を実践する。特に、語種別(例えばカタカナ語と非カタカナ語)の使用目的・効果などについて考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE13B91	言語と論理	1	1.0	3・4	秋AB	木6	2G407	杉本 武	言語の形式化の基礎となる集合および命題論理、述語論理、様相論理などの論理を学び、これらと言語との関わりについて考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13C11	コーパス言語学	1	1.0	2	春AB	木3		杉本 武	コーパスとはどのようなものであるのか、その特徴を学び、コーパスを言語研究に利用するメリットとデメリットについて考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。日本語・日本文学類正規生に限る。
AE13C13	コーパス言語学実習	3	1.0	2	秋AB	木3 応談	2D203, 2D204	杉本 武	コーパスの利用法について学ぶ。検索エンジンやコーパス検索システムなどの利用法、コーパスの検索に有効な正規表現の書法を実習する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。日本語・日本文学類正規生に限る。

専門科目(多文化共生・日本語教育)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE13E11	日本語教育文法論	1	1.0	2-4	秋C	集中	2G407	澤田 浩子	日本語教育におけるコースデザインやシラバスの組み立て、教材や教案の作成に必要な日本語文法の知識を身につける。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。1/23-24
AE13E21	日本語技能指導論	1	1.0	3・4	秋AB	月5	2G205	松崎 寛	「話す」「聞く」「読む」「書く」の四技能の指導に関して、日本語教育の理論および実践の両面から理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13E31	第二言語習得論	1	1.0	3・4	春AB	月5		松崎 寛	第二言語習得研究分野における基礎的なトピックをとりあげ、日本語教育への応用について考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13E41	外国人児童生徒教育論	1	1.0	2-4	夏季休業中	集中		齋藤 ひろみ, 君村 千尋	日本における外国人児童生徒教育をめぐる諸問題について、異文化接触、第二言語習得、日本語教育学、学校教育、地域社会での実践等、多角的な視野から取り上げる。本講義を受講することで受講生は、将来どのような分野に進んでも、外国人児童生徒教育に関わる支援のリーダーシップを取れるような考え方を身につけることができる。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。9/26-27 受講生数次第で履修を制限することがある。
AE13E51	異文化間心理学	1	1.0	2-4	秋C	集中		田中 共子	異文化間心理学の着想と知見を紹介し、その教育応用について講義する。AUC-GS学習モデルを用いた心理教育的セッションを体験的に理解しながら、教材作成に取り入れる方法を考える。実証研究の論文を読み、後続研究への展開を考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。1/30-31 受講生数次第で履修を制限することがある。
AE13E61	日本語教育心理学	1	1.0	3・4	秋AB	金5	2G305	福田 倫子	日本語を含む言語学習および教育に関わる心理(認知面・情意面)の基本的な概念を学ぶ。自身の言語学習を振り返りつつ、理論と経験を結びつけながら理解する。言語の学習や教育での応用についても考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13E62	日本語教育心理学演習	2	1.0	3・4	秋AB	金6	2G305	福田 倫子	日本語教育における心理学的研究の考え方や手法を学び、実際にデータをとって分析・考察を行う。その際、研究は小グループで行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。受講生数次第で履修を制限することがある。
AE13E71	海外の日本語教育と日本学	1	1.0	3・4	春AB	火4		小野 正樹	日本語教育を、海外への自国文化普及政策のソフトパワーとして捉え、日本語政策について、現状の課題から政策までを講義する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13E72	海外の日本語教育と日本学演習	2	1.0	3・4	秋AB	火4	2G205	小野 正樹	日本語教育を、海外への自国文化普及政策のソフトパワーとして捉え、日本語政策について、現状の課題から政策までの課題を各自が問題意識を持ち、参加者で議論する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。
AE13E81	日本文化入門	1	1.0	2	秋AB	火6	2G407	鈴木 伸隆	This class is to provide students with basic ideas and knowledge to understand the historical development of Japanese culture. It will particularly examine how Japan has created its unique religious tradition and practice through accepting Chinese influences.	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。This course is taught in English. 英語で授業。JTP G科目
AE13E91	多文化の中の日本	1	1.0	3・4	春AB	木3		鈴木 伸隆	日本に生起する多様な問題を多文化状況という文脈に位置づけ、理論的、実践論的な視点から分析し、その重層的な意味を理解する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。
AE13E92	多文化の中の日本演習	2	1.0	3・4	秋AB	木3	2G205	鈴木 伸隆	『多文化主義とは何か』(アンドレア・センブリニ著、文庫クセジュ、白水社刊)を講読し、理念としての多文化主義を学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。
AE13F11	ICTと言語教育	1	1.0	2	春AB	木6		石田 尊	ICTを活用して言語教育を行う際知っておくべき事項のうち、授業や教材の設計とインストラクションの方法、著作権法への対応などコンプライアンスの問題、そしてICTを活用した教育の実践例としてのeラーニングや遠隔教育の実情の3テーマに関する講義を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。実務経験教員
AE13F12	ICTと言語教育演習	2	1.0	2	秋AB	木6	2D202, 2D203	石田 尊	ICTを活用して言語教育を行う際には、音声や画像(静止画・動画)を適切に取り扱い教材化する実践的なスキルが必要であり、eラーニングや遠隔教育を行うには学習管理システム(LMS)に教材を組み込んで受講者に提供していく必要がある。この演習では、言語教育のためのオンライン教材を試作する作業を通して、そうした各種スキルの向上を目指す。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。実務経験教員

専門科目(日本文化)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE13G11	日本の政治と社会	1	1.0	3・4	秋AB	木2	2G305	田中 友香理	明治国家と社会進化論の関係について、主に加藤弘之の思想に着目して検討していく。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。
AE13G21	東洋の歴史と文化	1	1.0	2	秋AB	火1	2G407	朴 宣美	現代韓国の歴史と文化を考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE13G31	近代日本の文化交流	1	1.0	3・4	春C	火1,2		朴 宣美	社会文化史、ジェンダー史の視点から、「近代日本」における人々の移動・交流・変化する意識について考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13G32	近代日本の文化交流演習	2	1.0	3・4	秋AB	火5	2G407	朴 宣美	「近代日本」をテーマとして、テキスト批判トレーニングを行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13G41	日本の宗教と芸能	1	1.0	3・4	秋AB	木5	2G304	山澤 学	日本近世～近現代における宗教・芸能・社会について、具体的な事例を取り上げながら学修する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13G51	日本文学の歴史	1	1.0	2	秋AB	月2	2G407	清登 典子	日本文学について、上古(奈良時代)、中古(平安時代)、中世(鎌倉・室町時代)、近世(江戸時代)、近代(明治時代)という流れに沿って、それぞれの時代の社会、文化、思想状況を踏まえながら、文学作品を踏まえていく。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13G61	日本文学と自然	1	1.0	2	秋AB	火4	2G407	清登 典子	日本文学と「自然」との関わりについて、奈良時代から明治時代までの各時代ごとの作品を取り上げて考察していく。毎回、取り上げた作品について自分なりの考察をコメント用紙に書いて提出してもらい、各自が日本文学と自然との関わりについて、考えを深めていくことを求める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13G72	日本文学とその特質演習I	2	1.0	2	春AB	火4		清登 典子	古典的教養の源泉の一つとなった作品「和漢朗詠集」の江戸時代における注釈書「和漢朗詠集註」をテキストとして、各自が掲載される一つの漢詩について調査した結果を発表する。学生による発表と全体による討議によって授業を進める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13G82	日本文学とその特質演習II	2	1.0	3・4	秋AB	火6	2D406	清登 典子	江戸時代の『和漢朗詠集』注釈書である『和漢朗詠集註』の影印本を用いて、各自が担当箇所の和歌について調査し、発表する。学生による発表と全体での討議によって授業を進める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13G91	国語科教育と文学	1	1.0	2-4					中等教育の国語科でよく扱われる文学教材を中心に、その内容や授業方法について考察する。教員免許を取得して実際に国語科教員になることを熱望する人材のみ受講していただきたい。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 日本語・日本文学類生に限る。 西暦奇数年度開講。 実務経験教員
AE13G92	国語科教育と文学演習	2	1.0	2-4	秋AB	水3	2D307	石塚 修	中等教育の国語科でよく扱われる文学教材を中心に、その内容や授業方法について考察する。教員免許を取得して実際に国語科教員になることを熱望する人材のみ受講していただきたい。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 日本語・日本文学類生に限る。 西暦偶数年度開講。 実務経験教員
AE13H11	中国文学と日本文学	1	1.0	2	春AB	月4		谷口 孝介	日本文学に大きな影響を与え続けた、中唐白居易『白氏文集』を概観し、いくつかの作品を講読する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13H12	中国文学と日本文学演習I	2	1.0	2	秋AB	月4	2G305	谷口 孝介	日本文学における中国文学の受容の実態を知るための入門として、平安時代文人の逸話集である林梅洞『史館茗話』(1668年刊)を精読する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13H22	中国文学と日本文学演習II	2	1.0	3・4	春AB	月2		谷口 孝介	日本文学における中国文学の受容の実態知るために、初唐李峤の詠物詩に基づいた源光行『百詠和歌』(1204年成)を、原詩と対照しつつ精読する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 日中双方の文学についてのあるていどの基本知識を前提とする。
AE13H31	日本文化の基層	1	1.0	3・4	秋AB	月2	2G205	谷口 孝介	折口信夫、和辻哲郎、保田與重郎、丸山眞男などの議論を手掛かりに、日本文化の「原型」を考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13H43	日本文化研究実習I	3	1.0	2-4	秋AB	木5,6	2C109	谷口 孝介	日本の伝統文化を代表する「茶の湯」について、その歴史と実際に学ぶ。茶道の未経験者に限る。実習のための扇子・帛紗(5,000円程度)のほか、茶・菓子代・茶会参加など別途6,000~8,000円程度の実費が必要となる。実習の都合上、受講生の人数調整をするので、初回に出席してエントリーを許可されない者には受講を認めない。実習をともなう中で中途のみだりな欠席や放棄が予想される者は絶対に履修しないこと。茶の湯の作法は裏千家に則って行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 日本語・日本文学類生に限る。実習科目のため備品の関係で人数制限をする。
AE13H53	日本文化研究実習II	3	1.0	3・4	夏季休業中	集中		清登 典子	日本の江戸時代の文化につき、江戸東京博物館の見学を通じて理解を深める。見学に先立つ事前調査レポート、見学体験、および見学後の調査に基づく事後レポートという見学と2回のレポート提出により問題意識と理解とを深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 実地見学などに要する費用は各自実費負担。20名程度を目途に人数制限を行う。
AE13H63	文化の伝流と複合実習	3	2.0	3・4	春C 夏季休業中	木1,2 集中	— 2G407	谷口 孝介	東アジア文化のなかで日本文化が展開・複合する様相を、実地見学(2泊3日程度)および博物館見学などを行いつつ考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 実地見学などに要する費用は各自実費負担。15名程度を目途に人数制限を行う。
AE13H71	日本の経済と文化	1	1.0	3・4	秋AB	火3	2G404	吉村 秀清	日本社会は都市圏を除く地域で集落の消滅や自治体の疲弊が危惧されている。このため、国の重要な施策としてコミュニティの再生を目指した「地方創生」が取り組まれている。コミュニティ問題を多様な視点から解説しながら地域を理解する力を養成する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE13H81	日本の地誌と生活	1	1.0	3・4	秋AB	水4	2B412	加藤 晴美	多様な自然環境を内包する日本では、それぞれの風土に根ざした様々な景観と生活文化が形成されてきた。本講義では、日本の地域特性とその変化について、人びとの暮らしに欠かすことのできない「生業」や「食文化」、「遊び」などの観点から、具体的な事例を挙げて考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13H91	世界文学と日本文学I	1	1.0	2	秋AB	金1	2B208	江口 真規	海外で日本文学がどのように受容されているのか、英訳された作品の読解と翻訳の社会的・政治的背景を通して学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13H92	世界文学と日本文学演習I	2	1.0	2	秋AB	水2	2G304	江口 真規	海外で日本文学がどのように受容されているのか、日本文学作品の原文と英訳を読み比べることによって、海外における日本のイメージ形成や文化輸出政策について演習形式で学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13J11	世界文学と日本文学II	1	1.0	3・4	春AB	金1		江口 真規	アニマル・スタディーズの理論を概観したうえで、クツェーやカフカ、宮沢賢治などの文学作品を講読し、文学・文化を人と動物の関係から考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13J12	世界文学と日本文学演習II	2	1.0	3・4	春AB	金4		江口 真規	アニマル・スタディーズの理論と研究手法を概観したうえで、受講者の興味のある作品についての発表と全体での討議を行い、文学・文化と人と動物の関係を演習形式で学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。
AE13M21	日本文化特講II	1	1.0	2-4	秋B	集中		布瀬 雅義	文化が特定の社会集団に特徴的な価値観の表われたと考えれば、その社会集団で称賛されている人物の生き方を探るのも、文化研究の有効な手段であろう。本科目はこの視点から、国際的に称賛されている日本人を取り上げ、受講者数名によるグループ研究によって分析する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 11/21, 12/12, 12/13

専門科目(国際・協働)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE14A12	日本語・日本文化共同研究I	2	1.0	2-4	春AB	月6		今田 水穂	留学生と学類生が共同で、指示語・接続語・助詞などの機能表現をテーマとし、日本語を母語としない学習者に説明することを想定して、体系全体の説明、他言語との比較、特定の表現の用法や使い分けなどを調査・分析し、発表を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。 G科目
AE14A22	日本語・日本文化共同研究II	2	1.0	2-4	秋AB	月6	2G205	今田 水穂	留学生と学類生が共同で、態・相・時制・様相・待遇表現のいずれかの範疇に属する言語表現(特に助動詞などの文末表現)をテーマとし、日本語を母語としない学習者に説明することを想定して、体系全体の説明、他言語との比較、特定の表現の用法や使い分けなどを調査・分析し、発表を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。 G科目
AE14A32	日本語・日本文化共同研究III	2	1.0	2-4	秋C	水5, 6	2G407	清登 典子	日本の文学について、留学生と日本人学生とが共同で調査し、発表することで授業を進める。具体的には、日本の文学を、(1)奈良時代の文学、(2)平安時代の文学、(3)鎌倉・室町時代の文学、(4)江戸時代の文学、(5)明治時代の文学の五つに分け、それぞれの時代の文学につき概要を教員が講義するとともに、学生グループが各時代の文学作品について調査した結果につき発表を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 G科目
AE14A42	日本語・日本文化共同研究IV	2	1.0	2-4	秋AB	水5 集中	2G304	加藤 晴美	日本の地域社会を理解するうえで基本となるマチ(城下町・門前町など)とムラ(農村部)について、フィールドワーク(実地見学)を行う。各回の見学では、教員が現地を案内・解説するとともに、留学生と日本人学生からなるグループが事前に調査した内容を発表し、日本における歴史的・文化的な景観やそこに展開する生活文化の特色について考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE12に相当。 交通費・見学入館料・食事代などは自己負担とする。履修希望者多数の場合は人数制限を行う(25名程度)。留学生は人文・文化学群所属の学生を優先する。日本人学生は前年度までに「日本の地誌と生活」を受講済の学生を優先する。 G科目
AE14B13	言語教育対話実習I	3	1.0	2-4	秋C	月・金 4 応談	2G407	松崎 寛	日本人および留学生による未習外国語の模擬授業および意見交換を通して、指導技術の向上を目指すとともに、学習者の立場を理解し、学習がどのようにして起こるのかに対する理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。 G科目 受講生数次第で履修を制限することがある。
AE14B23	言語教育対話実習II	3	1.0	2-4	秋AB	月4 応談	2G407	松崎 寛	日本人および留学生による未習外国語の模擬授業および意見交換を通して、指導技術の向上を目指すとともに、学習者の立場を理解し、学習がどのようにして起こるのかに対する理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。 G科目 受講生数次第で履修を制限することがある。
AE14C13	日本語教育実習	3	3.0	2-4	秋ABC	金2, 3	2G205	松崎 寛, 入山 美保	カリキュラム作成、教案・教材教員作成、模擬実習、教壇に立つての本実習等を通して、日本語教育の方法論と技術を学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。 実務経験教員「日本語教育対話実習」もしくは「言語教育対話実習」を履修していることが望ましい。受講生数次第で履修を制限することがある。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE14C23	日本語教育国際研修I	3	3.0	2-4					マレーシアの中等教育機関及びマレーシア工科大学にて、3週間、日本語を教える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。説明会を実施(4-5月)。人数制限あり。インターンシップ科目。2020年度開講せず。CDP実務経験教員
AE14C33	日本語教育国際研修II	3	3.0	2-4	春ABC 夏季休業中	応談集中		松崎 寛, 入山 美保	マレーシアの中等教育機関及びマレーシア工科大学にて、3週間、日本語を教える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。説明会を実施(4-5月)。人数制限あり。インターンシップ科目。CDP実務経験教員
AE14C43	日本語教育国際研修III	3	3.0	2-4					マレーシアの中等教育機関及びマレーシア工科大学にて、3週間、日本語を教える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。説明会を実施(4-5月)。人数制限あり。インターンシップ科目。2020年度開講せず。CDP実務経験教員
AE14E13	日本語・日本文化国際研修I	3	3.0	2-4					スロベニア・リュブリャナ大学で2週間の異文化理解プログラムを行う。(1)日本の言語・文化・社会に関する研究発表を行い、現地の大学生と学術交流を行う。(2)民族学博物館、国立美術館、現地小中学校等の見学。(3)スロベニア語の基本的な特徴を理解し、日常会話を習得する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。5月に説明会を実施するので履修希望者は必ず出席すること。人数制限あり。西暦奇数年度開講。G科目実務経験教員
AE14E23	日本語・日本文化国際研修II	3	3.0	2-4	秋C 春季休業中	水6集中	2G305	澤田 浩子	スロベニア・リュブリャナ大学で2週間の異文化理解プログラムを行う。(1)日本の言語・文化・社会に関する研究発表を行い、現地の大学生と学術交流を行う。(2)民族学博物館、国立美術館、現地小中学校等の見学。(3)スロベニア語の基本的な特徴を理解し、日常会話を習得する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。説明会(5月11, 12日 11:30-12:00, 2G304教室)を実施するので履修希望者は必ず出席すること。人数制限あり。西暦偶数年度開講。2/26-3/17 G科目実務経験教員
AE14E33	日本語・日本文化国際研修III	3	3.0	2-4	春AB 秋A	火2集中	— 2G204	朴 宣美	日韓の歴史問題への理解を深めるため韓国で実習を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。説明会を実施(4-5月)。人数制限あり。G科目
AE14F13	日本語教育企業研修	3	3.0	2-4	春ABC 夏季休業中	応談集中		松崎 寛, 入山 美保	日本語教材の制作会社で約2週間、外国人社員への日本語教育や教材編集について実践的な研修を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。説明会を実施(4-5月)。人数制限あり。インターンシップ科目。CDP実務経験教員
AE14F23	日本語教育インターンシップI	3	3.0	2-4	通年	応談		松崎 寛	海外の協定校での日本語を教えた経験に対して、一定の条件・水準を満たしていると判断した場合に単位を認定する。条件としては、留学前の履修申請と受理を経た上で、留学中の定期的報告、留学後の報告とレポート、現地協定校の担当教員からの評価の提出、などが求められる。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。履修にあたっては担当教員との相談を要する。インターンシップ科目。CDP実務経験教員
AE14F33	日本語教育インターンシップII	3	3.0	2-4	通年	応談		松崎 寛	海外の協定校での日本語を教えた経験に対して、一定の条件・水準を満たしていると判断した場合に単位を認定する。条件としては、留学前の履修申請と受理を経た上で、留学中の定期的報告、留学後の報告とレポート、現地協定校の担当教員からの評価の提出、などが求められる。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。履修にあたっては担当教員との相談を要する。インターンシップ科目。CDP実務経験教員
AE14F43	国際・協働インターンシップI	3	3.0	2-4	通年	応談		澤田 浩子	国内外で行う多文化共生に関わる社会的活動(ボランティアや企業研修)に対して、インターンシップとして単位を付与する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。履修にあたっては担当教員との相談を要する。インターンシップ科目。CDP実務経験教員
AE14F53	国際・協働インターンシップII	3	3.0	2-4	通年	応談		澤田 浩子	国内外で行う多文化共生に関わる社会的活動(ボランティアや企業研修)に対して、インターンシップとして単位を付与する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。履修にあたっては担当教員との相談を要する。インターンシップ科目。CDP実務経験教員



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE14G13	日本語方言研究フィールド実習I	3	3.0	2-4					特定の地点でのフィールドワークを中心とした実習科目である。事前学習の期間に自ら調査する内容を検討し、事後学習の期間では調査結果の整理とプレゼンテーション等を行う。調査のテーマとしては、アクセントを含む音韻・音声および動詞や名詞などの語彙調査を中心とする。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。人数制限あり。西暦奇数年度開講。
AE14G23	日本語方言研究フィールド実習II	3	3.0	2-4	春AB秋AB 夏季休業中	金6 集中	2G204	石田 尊	特定の地点でのフィールドワークを中心とした実習科目である。事前学習の期間に自ら調査する内容を検討し、事後学習の期間では調査結果の整理とプレゼンテーション等を行う。調査のテーマとしては、動詞(述部)や名詞の形態論的な記述を中心とする。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。人数制限あり。西暦偶数年度開講。
AE14G33	日本語談話研究フィールド実習I	3	3.0	2-4					日本語における言語コミュニケーションについてフィールドワーク調査を行い、レポートを作成する。現地での滞在調査を通じて、言語と人間・文化・社会との関わりを学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。4月に説明会を実施するので履修希望者は必ず出席すること。人数制限あり。西暦奇数年度開講。
AE14G43	日本語談話研究フィールド実習II	3	3.0	2-4	春C 夏季休業中	水5,6 集中	— 2G205	澤田 浩子	日本語における言語コミュニケーションについてフィールドワーク調査を行い、レポートを作成する。現地での滞在調査を通じて、言語と人間・文化・社会との関わりを学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。4月22日(11:30-12:00, 2G305)に説明会を実施するので履修希望者は必ず出席すること。人数制限あり。西暦偶数年度開講。
AE14G53	日本文化研究フィールド実習I	3	3.0	2-4					日本の地域社会を対象として、現地調査の方法を実践的に学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。4月に説明会を実施するので履修希望者は必ず出席すること。人数制限あり。西暦奇数年度開講。
AE14G63	日本文化研究フィールド実習II	3	3.0	2-4	春C 夏季休業中	水5,6 集中	— 2G204	鈴木 伸隆	日本の地域社会を対象として、現地調査の方法を実践的に学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。4月に説明会を実施するので履修希望者は必ず出席すること。人数制限あり。西暦偶数年度開講。
AE14H12	外国人児童生徒支援研究	2	1.0	2-4	春C 夏季休業中	水3,4 集中	— 2G205	松崎 寛, 澤田 浩子, 入山 美保	茨城県内の小中学校に通う外国人児童生徒に対する日本語支援に関して、実践を念頭においた研究を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。実務経験教員
AE14H23	外国人児童生徒支援実習I	3	3.0	2-4	通年	応談		松崎 寛, 澤田 浩子, 入山 美保	茨城県内の小中学校に通う外国人児童生徒に対して、インターネットを通じた日本語支援の実践を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。履修にあたって「外国人児童生徒支援研究」を受講していることを条件とする。また、2020年7月に履修説明会を行うので履修希望者は必ず参加すること。実務経験教員
AE14H33	外国人児童生徒支援実習II	3	3.0	2-4	通年	応談		松崎 寛, 澤田 浩子, 入山 美保	茨城県内の小中学校に通う外国人児童生徒に対して、インターネットを通じた日本語支援の実践を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。履修にあたって「外国人児童生徒支援研究」を受講していることを条件とする。また、2020年7月に履修説明会を行うので履修希望者は必ず参加すること。実務経験教員

専門科目 (Japan-Expertインターンシップ)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE18K13	Japan-ExpertインターンシップI	3	3.0	3-4	通年	応談		入山 美保, 松崎 寛	海外または国内で日本語教育実習を行う。カリキュラム作成、教案・教材教具作成、模擬実習、教壇に立つての本実習等を通して、日本語教育の方法論と技術を学ぶ。	Japan-Expert日本語教師養成コース学生に限る。インターンシップ科目。西暦偶数年度開講。実務経験教員「日本語教育対話実習」もしくは「言語教育対話実習」を履修していることが望ましい。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE18K23	Japan-ExpertインターンシップII	3	3.0	3・4					海外または国内で日本語教育実習を行う。カリキュラム作成、教案・教材教具作成、模擬実習、教壇に立つての本実習等を通して、日本語教育の方法論と技術を学ぶ。	Japan-Expert日本語教師養成コース学生に限る。インターンシップ科目。西暦奇数年度開講。実務経験教員「日本語教育対話実習」もしくは「言語教育対話実習」を履修していることが望ましい。

卒業論文

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE10012	卒業論文演習I	2	1.0	3	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	2018年度以前の入学対象。
AE10022	卒業論文演習II	2	1.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	2018年度以前の入学対象。
AE10032	卒業論文演習III	2	1.0	4	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	2018年度以前の入学対象。
AE10042	卒業論文演習IV	2	1.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	2018年度以前の入学対象。AE10012に相当。留学または休学した学生対象の科目であり、履修にあたっては相談を要する。
AE10052	卒業論文演習V	2	1.0	4	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	2018年度以前の入学対象。AE10022に相当。留学または休学した学生対象の科目であり、履修にあたっては相談を要する。
AE10062	卒業論文演習VI	2	1.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	2018年度以前の入学対象。AE10032に相当。留学または休学した学生対象の科目であり、履修にあたっては相談を要する。
AE10A12	総合演習導入	2	1.0	2	秋C	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成にむけて問題発見のための指導を行う。	2019年度以降の入学対象。
AE10B12	総合演習I	2	3.0	3					卒業論文作成のための基礎力を養う。	2019年度以降の入学対象。2021年度より開講。2020年度開講せず。
AE10C12	総合演習II	2	3.0	3					卒業論文作成のための基礎力を養う。	2019年度以降の入学対象。2021年度より開講。2020年度開講せず。
AE10D12	卒業論文演習I	2	3.0	4					卒業論文作成のための指導を行う。	2019年度以降の入学対象。2022年度より開講。2020年度開講せず。
AE10E12	卒業論文演習II	2	3.0	4					卒業論文作成のための指導を行う。	2019年度以降の入学対象。2022年度より開講。2020年度開講せず。
AE10F18	卒業論文	8	6.0	4	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文を作成する。	
AE10F28	卒業論文	8	6.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文を作成する。	留学または休学した学生対象の科目であり、履修にあたっては相談を要する。

卒業研究 (Japan-Expert)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE10K12	卒業研究演習I	2	1.0	3	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業研究のための指導を行う。	Japan-Expert日本語教師養成コース学生対象。
AE10K22	卒業研究演習II	2	1.0	4	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業研究のための指導を行う。	Japan-Expert日本語教師養成コース学生対象。
AE10K32	卒業研究演習III	2	1.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業研究のための指導を行う。	Japan-Expert日本語教師養成コース学生対象。
AE10K18	卒業研究	8	6.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業研究を完成する。	Japan-Expert日本語教師養成コース学生対象。

日本語・日本文化研修留学生

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AE81N13	日本語・日本文化実験実習	3	1.0	1	秋B 秋AC	集中 随時		金 仁和, 今田 水穂	学外での研修を通して日本文化に直接接する。研修前には事前学習を行い、研修後は各自のテーマでレポートを作成する。	日本語・日本文化研修留学生対象。
AE82N22	日本語・日本文化基礎研究	2	1.0	1	秋AB	随時		金 仁和, 今田 水穂	修了レポート作成のための予備指導を行う。	日本語・日本文化研修留学生対象。
AE82N32	日本語・日本文化特別研究	2	2.0	1	春AB	随時		竹沢 幸一, 金 仁和	修了レポート作成のための指導を行う。	日本語・日本文化研修留学生対象。
AE82N48	日本語・日本文化修了レポート	8	2.0	1	春ABC	随時		竹沢 幸一, 金 仁和	各自の研究テーマについて、各指導教員のもとで修了レポートを作成する。	日本語・日本文化研修留学生対象。